



学校目標 三心自立 「学ぶ心」「思いやる心」「鍛える心」を磨き自立する



【目指す学校像】 21世紀型能力を育む「学び合う学校」

- | | | | |
|-------------|----------------------|---------|-------|
| 育みたい21世紀型能力 | ◆ 知識や情報を活用する能力 | 【学ぶ心】 | (重点1) |
| | ◆ 多くの人とよりよい人間関係を築く能力 | 【思いやる心】 | (重点2) |
| | ◆ 自立的に行動する能力 | 【鍛える心】 | (重点3) |

重点3 「鍛える心」(体)を磨く

- ◆友とかかわりながら学び、自分を伸ばし・律し、自分の考えを「アウトプット」できる生徒を育成します。
- 職場見学・職場体験によるキャリア教育や講師の招聘による進路学習やテストを経験させ、将来への夢を膨らませます。
- 縦割り活動の充実を図り、鍛え・学び合う場面を増やします。
 - ・課題解決に向けた場面の設定(校長講話・学校生活の課題)
 - ・東ミーティングや連学年ミーティング等の話し合い活動
- 心や体を鍛える活動を実践します。
 - ・明るく、美しいハーモニーが響く学校(合唱の充実)
 - ・食に関心を持ち自分で健康管理ができる生徒(食育の充実)
 - ・筋骨や腰骨を「ピーン」と伸ばして挑む授業(姿勢作り)
- ◆達成目標: 学校生活に満足している生徒(学校評価90%)

重点1 「学ぶ心」(知)を磨く

- ◆個に応じた学習の進め方や支援を展開しながら、協同的な学びによる生徒主体の授業に取組ます。
- UDの視点・研修の充実により生徒の支援を明確にします。
 - ・コグトレの実施・聞く力や書く力の育成(授業改善)
 - ・特総研: 久保山茂樹先生による研修・UD研修会の充実
 - ・TT指導や個別支援、補習を含めた「授業のUD化」
- ICT機器の有効活用を探り、「どの子もわかる授業づくり」や個の学びに合わせた「家庭学習」の提案を行います。
 - ・板書と映像の効果的な併用・ICT研修
 - ・e-ライブラリーの利用(家庭学習)
 - ・**個の学びに合わせた「自主学習」の提案・指導**
- ◆達成目標: 授業がわかる生徒(学校評価90%)

重点2 「思いやる心」(徳)を磨く

- ◆絶対にいじめを許さず、互い(自分も相手も)を思いやる人間関係を育成します。
- 自己肯定感を高め、自分も相手も大切にします。
 - ・東中学校生徒会人権宣言の徹底(6月: 全学級の授業公開)
 - ・「よかったカルタ」による保護者との協同学習の実施
 - ・SNSの正しい使い方について、東三校・保護者との連携
- ボランティアや福祉学習を進め、地域貢献活動を充実します。
 - ・JRC活動、須坂荘やグリーンアルムへの訪問や奉仕活動
 - ・あいサポート運動、高齢者疑似体験、車イス体験等
- 生徒の悩みにていねいに向き合い、生徒相談や教育相談、保護者懇談を充実させます。
 - ・年間2回の教育相談や「春・夏・冬」の保護者懇談の実施
- ◆達成目標: 学校へ来るのが楽しいと感じる生徒
: 「いじめ」がないと安心できる生徒(学評価90%)

信州型コミュニティスクール(学校運営委員会、学習支援ボランティア)

- 学校運営委員会(年4回)や学校評価を通して、保護者、地域の声を聞いた学校運営を行います。
- 「斜面」の書き写しや要約、読み聞かせ、職場見学・体験、地域体験講座、56災害学習など、学習支援ボランティアによる生徒支援の充実を図ります。
- 学校・学年日より、HP等を通して情報を発信し、社会に開かれた教育課程の実現に努めます。

教職員研修

- 研修テーマ「生徒一人一人の教育的ニーズに応じ、協同的な学びの授業づくりを通して生徒の思考力・判断力、表現力を育成する」
- 中心講師を招聘し、ICTの活用やTT・個別支援に関する研修を深め、「わかる授業」を実践する。

生徒の願い

- 学習に集中して取り組み、成績を伸ばしたい。
- 互いに思いやり、良好な人間関係を築きたい。
- 縦割り活動を通して、充実した学校生活を送りたい。

令和2年度 生徒会スローガン
意翼(意欲) 広げて、縦で東一(統一)
～あいさつ・清掃・アズマフラワーガーデン～

保護者地域の願い

- 自分から学習に向かう生徒にしてほしい
- 開かれた学校づくりを進め情報提供を積極的に行ってほしい
- 将来、地域を担う人材を育成してほしい